



優しく遅く

令和 7年12月23日
市川市立第六中学校
校長 河合 滋



2025 から 2026 へ



2025 年もあと残りわずかとなりました。今年一年『やさしくたくましく生きる人間に成長しよう』の学校教育目標のもと、教育活動を展開してきました。

六中の生徒は優しく思いやりのある生徒が多く、日常の授業だけではなく、体育祭や修学旅行、合唱祭や校外学習などの行事で協力する姿がたくさん見られました。また、部活動や教科でたくさんの生徒がコンクールや大会で入賞し、六中生のポテンシャルの高さ、たくましさをたくさん感じることができました。

さて、2026 年の干支は、午（うま）です。さらに60年に一度の丙午（ひのえうま）です。「丙」も「午」もどちらも火や太陽などエネルギーに満ち溢れるイメージがあります。したがって、来年は「情熱や勢いが高まり、大きな飛躍のチャンスとなる年」と言われています。六中生の皆さん、新しいことや躊躇していたことに挑戦することを応援していきたいと思います。

保護者および地域の皆様、今年一年間、本校の教育活動にご理解ご協力ありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。



ボランティア活動

11月末に校庭の側溝掃除をしました。ボランティアの生徒、保護者、おやじの会、先生方とで、溝に溜まった砂や泥をかき出しました。

また、12月に入って、生徒会から「落ち葉拾いボランティア」の呼びかけがあり、たくさんの生徒が始業前に落ち葉をまとめてくれています。人のために活動することで、自分の何かが変わることでしょう。六中はボランティア活動をする生徒を応援します。



カウンセラーから・・・



相談室

寒さを感じると寂しい気持ちになる傾向があるともいわれます。そういう時は、意識的に自分自身が「楽しい！」「幸せ！」と感じることをして、自分を大切にする時間を作れるとよいですね。

自分自身を大切にする方法は、人それぞれだと思います。どんな方法でも、まず自分自身の本当の気持ちを知る必要があります。忙しい毎日の中で、何気なくしていることや感じていることも、心の奥にある気持ちを探ってみると、少し違って感じられる時もあったりします。

例えば、〈楽しい事といえば、ゲームやyou tube〉でも改めて考えてみると、楽しいより暇つぶしになっていたり、ゲームで上手くいかないとイライラして、楽しみのはずが、ストレスになっていることもあります。〈嫌なことがあって「放っておいて！」と言った〉けど、放っておかれたらもっともっと悲しくなって、本当は話を聞いて欲しかった、助けて欲しかったこともありますよね。

冬休みで時間に余裕がある時なので、心の声を聞いて自分自身を大切にする時間を作ってください。自分の本当の気持ちが見つからなかったり、気持ちの整理がつかなかったりしたときは、紙に書いてみたり、信頼できる誰かに話してみたりすることもお勧めします。困ったときは、六中にカウンセラーがいるのでお話に来てくださいね。



地域のご意見番

12月1日に第4回学校運営協議会がありました。

今回は、給食の試食と授業の参観をしていただきました。

給食は「栄養価が高いので、残さず食べてほしい」。

授業は「どのクラスも落ち着いて学習に取り組んでおり、素晴らしい」等の意見をいただきました。

最後に、来年度の教職員の任用について協議し、生徒の代表からは「生徒の立場になって話してくれる先生に来てほしい」との意見が出ました。子どもたちの健全な育成を見守ってくれる、地域のご意見番です。これからもよろしくお願ひします。



地区別音楽会



12月6日（土）六中体育館にて、六中ブロックの合同演奏会がありました。鬼高小の管弦楽部、稻荷木小の吹奏楽部の後、六中の管弦楽部が演奏しました。弦楽・金管・木管の3つのアンサンブルできれいな音色を響かせてくれました。最後の3校合同演奏は、総勢130名の迫力ある演奏で、体育館がコンサートホールのようでした。



☆ 学校ホームページには、普段の学校の様子を発信しています。また、緊急時の連絡手段として情報発信することができます。表題上部のQRコードからご覧ください。

文責 校長